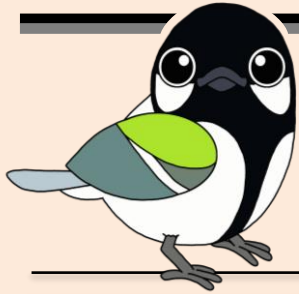


しじゅうから



小鳥の森で観察してみよう 148

エゾビタキ

分類 スズメ目 ヒタキ科

大きさ：14.5cm

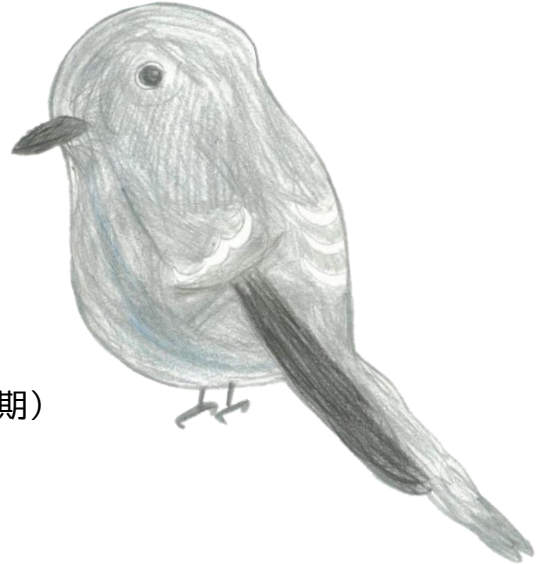
特徴：胸からお腹にかけて、たてじまのもようがある。

小鳥の森で見られる時期

・9月下旬～10月の月上旬まで（秋の渡りの時期）

小鳥の森で見られる場所

・ミズキなどの木の実の周辺



かわはら あいさん（7才）が描いてくれました。

10月

いきもの森予報

どんぐりいろいろ

10月になると小鳥の森は「実りの秋」。ツヤツヤしたどんぐりがあちこちで見られるようになります。園内で主に生えているのはコナラ・ミズナラ・クヌギ・シラカシの4種類。見分けるのに役立つのは、形や大きさだけでなく殻斗（かくと）と呼ばれる帽子（ぼうし）のような部分です。一番多く生えているのはコナラ。どんぐりの形は細長く約2cmほど。園内どこでも見られます。

ミズナラは丸いたまご型。大きさは約3cm。コナラよりもウロコ模様（もよう）がくっきりした殻斗です。標高の高いカワセミの小径に生えています。

クヌギはまん丸。殻斗は寝ぐせのようにクルンクルンとそり返っています。かんさつ広場の炭焼き小屋の近くに大きな木がありますよ。

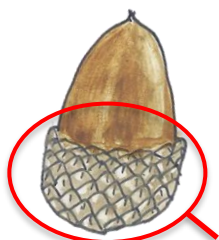
シラカシは約1.5cmと小さめで、殻斗のシマシマ模様がオシャレです。冬でも緑の葉を付けているのも他のどんぐりと違うところ。

涼しく歩きやすくなった森を散策して探してみてくださいね。

コナラ



ミズナラ



クヌギ



シラカシ



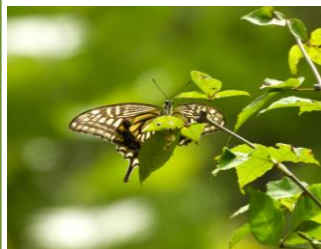
殻斗（かくと）

夏の終わりと秋のはじまり

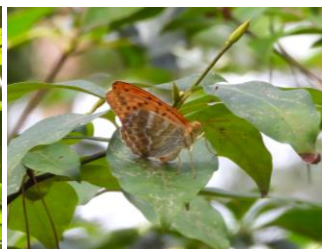
突然の大雨や30℃以上の真夏日になることもあった9月。「夏がおわらない…」と思う毎日でしたが、森のいきものたちは変わらず元気な姿を見せてくれました。

ナミアゲハやミドリヒョウモンなどのチョウがヒラヒラと森の中を飛ぶ姿は、暑さを感じさせない涼しげな風景でした。また、メタリックに太陽の光を反射（はんしゃ）させるアカスジキンカメムシも観察できました。緑色に赤色の細い線が歌舞伎（かぶき）役者の顔にも思える美しいカメムシの仲間です。

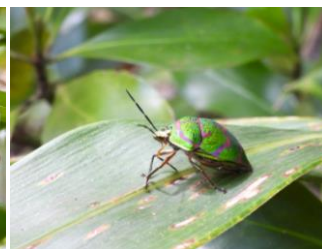
暑さの残る秋のはじまりに咲くツリフネソウ。濃いピンク色のふしぎな形の花を茎の先にぶら下げ、たくさん咲かせていました。蜜（みつ）のある花の付け根がクルリと渦をまいています。少しずつですが、今年もまちがいなく秋がやってきたことを教えてくれました。



ナミアゲハ



ミドリヒョウモン



アカスジキンカメムシ



ツリフネソウ

自然のお便り

鳥たちのお風呂事情

鳥たちが羽をきれいにするための羽繕い（はづくろい）。羽についたゴミや虫を取りのぞきます。鳥たちのお風呂の種類。じつはとっても多いんですよ。

まずは水浴び。水浴びのやりかたも鳥によっていろいろ。水たまりなどで羽をバシャバシャ動かしたり、高いところから水中へダイビングしたり（代表はカワセミ）。

続いて砂浴び。身近な鳥ではスズメやキジがしています。特にスズメは大好き。庭や畑に10～15cmほどの大きさで5cmほどの深さのクレーターのよう穴があったらスズメのしわざかもしれません。

少し変わった蟻浴（ぎよく）。カラスやムクドリなどが蟻（アリ）の巣の上に体を乗せこすりつけ、全身にアリをたからせて害虫（がいちゅう）を取りはらいます。

お風呂の後はいくちばしで羽をついばみ、ほつれを直したり重なりをととのえたり。生きるのに大切な羽。お風呂できれいが大事なんですね。

イベント報告

小鳥の森の秋祭り

小鳥の森で11月3日（日）文化の日に秋祭りを行います。竹の器作り・缶バッジ作り・火起こし体験・焼き芋など、普段できない様々な体験やイベントをご用意してお待ちしています。ぜひ足をお運びください。詳細は福島市小鳥の森のホームページや市政だよりをご覧ください。

日時：2024年11月3日（日）
10：00～13：00

対象：どなたでも

申込：不要

持ち物：焼き芋をご希望の方はサツマイモを
（※1人1本）ご持参ください。

その他：材料が無くなり次第終了

*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページでカラー版をご覧ください。

*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山崎宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2024年10月号№459 / 企画・発行：福島市小鳥の森 / NPO法人野鳥の会ふくしま

